



大麻西小「学校だより」第 10 号

令和6年 12月23日 (月)

あ かるく たくましい子ども
さ さえあう やさしい子ども
に げずに やりぬく子
し んけんに 学び合う子ども



今年度のキーワード～ 子どもたちと職員の笑顔があふれる学校～

大麻西小学校 ホームページ
<https://www2.ebetsu-city.ed.jp/asanishi/>

教育活動のより一層の充実を目指して…「小中一貫教育」

高橋 潤一

11月25日に、大麻中学校区（大麻中・大麻小・文京台小・大麻西小）の教職員が大麻小に参集し、小中ブロック研究会が実施されました。校区でめざす子ども像「ともに支え合い、夢や可能性に向かってたくましく生きる子ども」の実現に向けて、授業参観や研究協議を行い、大麻スタンダードの実践交流をしたり、令和7年度に向けての取組を検討したりしました。また、中学校区で「いじめ防止標語」を募集することも決まり、18日には本校の代表標語も決まりました。

江別市では、令和5年度から本格実施となった「小中一貫教育」。導入の目的は、これまでの学校教育の成果を生かしつつ、教育活動をより一層充実させ、子どもたちの学びをさらに豊かなものにしていくことです。期待される効果としては、学習意欲の向上、自己肯定感の高揚、中1ギャップの緩和、社会性の育成…などが挙げられます。今年度は、大麻中学校の授業の様子を参観したり（7/3）、中学校教員による6年生への授業（12/9）を行ったりしました。また、冬休み中には部活動体験（12/26）も予定されています。中学校進学への不安が少しでも解消されればと願っています。また6年生に限らず、今学習している内容が、これまでのどの学習が土台になっていて、そして今後、どの学習へとつながっていくのか…ということを理解しながら授業に参加できることも、大切にしています。“学びはつながっている”ということを意識できることで、学びに向かう姿勢の高揚を図ってまいります。

ところで、12月15日は開校記念日でした。昭和46年に12学級374名で開校式を挙げて以降、ピーク時には、21学級800名が在籍していましたが、文京台小学校との分離や校区の高齢化に伴い、6学級178名まで減少したこともありました。校舎は、開校当時とほぼ同じで、卒業生が来校した際には、「昔と変わらないですね～」と懐かしいお話を聞かせていただくこともあります。53年の伝統と誇りを受け継ぎつつ、子どもたち、そして地域の皆様に愛される学校となるよう取り組んでまいります。

さて、令和6年（2024年）も残すところ、10日を切りました。一年を振り返る時、一番大切な「子どもたちの安心・安全」に更に気を引き締めなければならないと思うとともに、来年も子どもたちにとって、保護者・地域の皆様にとって、より良い年となることを心から願っております。

今年一年、本当にありがとうございました。 良い年をお迎えください。

外部から講師を招き、学習を深めました



4年 非行防止教室



5年 救命講習



6年 薬物乱用防止教室

えべつ型コミュニティスクール

1月14日(火) 13:30より第3回目の学校運営委員会を開催します。

運営委員の皆様へ今年度の学校経営や、教育課程などについて説明させていただきます。傍聴を希望される方は、1月10日(金)までに、学校にお知らせください。

乗り入れ授業を実施しました

大麻中の先生による「国語 乗り入れ授業」を行いました。乗り入れ授業とは、中学校の先生が小学生の授業を行ったり、小学校の先生が中学生の授業を行ったりすることです。今回の乗り入れ授業は、6年生に中学校の授業の様子や先生の様子を知ってもらい、少しでも不安なく進学してほしいと書いて実施しました。



新しい先生が着任しました

11月をもって、本校で担任をしていた〇〇教諭が退職をしました。皆さんへのお知らせが遅れたことを、お詫び申し上げます。

〇〇教諭の後任として、〇〇(〇〇)教諭が着任しました。担任外として、5年生の算数の授業を担当したり、学校の業務全般に関わる仕事をしたりします。年度途中での変更でご迷惑もおかけしますが、よろしくお願いたします。

【〇〇先生から一言】

麻西の子どもはとても素直で明るく、一緒に楽しく学習をしています。精一杯頑張ります。よろしくお願いたします。

包括的性教育の充実を目指して

「包括的性教育」という言葉をご存知でしょうか。包括的性教育とは、身体や生殖の仕組みだけでなく、人間関係や性の多様性、ジェンダー平等、幸福など幅広いテーマを含む教育です。

江別市でも、子ども達の取り巻く環境が大きく変化している中、包括的性教育の充実を目指しており、大麻西小学校でも性教育のカリキュラムを作り直し、各学年で指導しているところです。

今年度は、プライベートゾーン、体の仕組み、命の誕生、性の多様性などについて学年の発達段階に応じ学習をしています。6年は2月にOHANAIRO「生」教育アドバイザーの山田亜弥さんを講師に招き、学習を行う予定となっています。



スキーの用具について

冬休みが終わりましたら、スキー学習が始まります。今年は、1・2年生はグラウンドで、3～6年生はスキー場に2回行って学習をします。

各学年1回目の学習に間に合うように、スキー用具を学校に持ってきてください。冬休み中に持ってくる場合は14日(火)から16日(木)の8:00~16:30の間でお願いいたします。

持ち物や当日の日程については学年通信でお知らせします。

日	曜	1月の行事予定
1	水	冬季休業⑧ 学校閉庁日
2	木	冬季休業⑨ 学校閉庁日
3	金	冬季休業⑩ 学校閉庁日
4	土	冬季休業⑪
5	日	冬季休業⑫
6	月	冬季休業⑬ 学校閉庁日
7	火	冬季休業⑭
8	水	冬季休業⑮
9	木	冬季休業⑰
10	金	冬季休業⑱
11	土	冬季休業⑲
12	日	冬季休業⑳
13	月	冬季休業㉑ 成人の日
14	火	冬季休業㉒ 学校運営委員会
15	水	冬季休業㉓
16	木	冬季休業㉔ 冬季休業最終日
17	金	後期後半開始 冬休み用図書返却(～21日)
18	土	
19	日	
20	月	冬休み作品展(～27日) 【心の教室】 児童委員会
21	火	
22	水	一斉下校日 60分授業 【心の教室】
23	木	
24	金	スキー学習(3・4年・ひまわり)
25	土	
26	日	
27	月	児童委員会 【心の教室】
28	火	スキー学習(5・6年・ひまわり)
29	水	
30	木	
31	金	スキー学習(3・4年・ひまわり)

共育スタッフアンケートへのご協力ありがとうございました。結果は学校便り1月号でお知らせします。

< 12月のPTA資源回収報告 >

資源回収へのご協力ありがとうございます。回収結果をご報告いたします。

新聞	770kg	カレット瓶	280kg
雑誌	70kg	アルミ缶	70kg
ダンボール	820 kg	スチール缶	30kg
牛乳パック	10kg	鉄くず	60kg
一升瓶	10本	布	40 kg
ビール瓶	3本		
その他の瓶	0本		

合計 5900円

※ 資源回収の収益金は児童の芸術鑑賞、音楽鑑賞等の費用となります。今後は単価の高い「新聞紙」「アルミ缶」の回収にご協力をお願いします。次回の資源回収日は2月です。1月は資源回収がありません。